令和３年度教育課程実践検証協力校事業学校調書用紙（「E-Assessmentに関わるもの」Ｂ枠）

―中学校―

公立 ・ 私立 ・ 国立 （○で囲む）

＊御協力いただける対象教科（「国語」「数学」「理科」「外国語（英語）」「技術・家庭（技術分野）」）の中から，いずれか１つを御記入ください。

＊検証内容は，「①」「②」のいずれか１つを御記入ください。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 都道府県・指定都市番号 |  | 都道府県・指定都市名 | |  |
|
| 検証内容： | 校種：中学校 | | 対象教科： | |

【１．学校の概要】

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| ふ り が な  学　校　名 | 立　　　　　　　　　中学校 | | | | |  |  |
| 所　在　地 | 〒    電話　　　　　　　　　FAX　　　　　　　e-mail | | | | | | |
| （R3.4.1見込み） | １年 | ２年 | ３年 | 計 | （R3.4.1見込み）  　　　教員数　　　名  ［うち，協力いただける教科等の教員数］  ※特別支援学級在籍の生徒を含んだ数をご記入ください。  　　名 | | |
| 学 級 数 |  |  |  |  |
| 生 徒 数 |  |  |  |  |
| 特記事項 |  | | | | | | |

**２．本事業協力のための校内体制について**

※本事業に協力いただく際の校内体制について御記入ください。また，生徒の学習状況の把握の中心

を担う方について，以下の例の●のように具体的に御記入ください。（当該教員が異動する可能性

もありますが，現時点の情報を御記入ください。）

例：（「数学科」で希望の場合）

教育課程実践検証協力校実行委員会の創設（下記内容を，組織図等で示すことも可）

委員長　　校長

外部窓口　教頭

構成委員　数学科主任，数学担当教員（２名）

●本事業の中心を担う数学科主任は，市教育委員会が主催する当該教科等の研修に数多く参加している。

※その他の例として「教育委員会が定めた数学科の指導教員」等を御記入ください。

※「３．学校のICT環境等について」以降は，２枚目に御記入ください。

**３．学校のICT環境等について**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 調査項目 | 現状 |
| 学校  の  I  C  T環境等 | ネットワーク環境（普通教室における無線LANの整備状況） | ※学校のR３年度４月時点のネットワーク環境，特に普通教室における無線LANの整備状況について，記述してください。  ※職員のR2年度ICT研修について、記述してください。 |
| １人１台端末環境 | ※R３年度４月時点の環境について，取り組んでいただく学年における１人１台環境が整っているかどうか，整備状況を記述してください。 |

**４．学校のICT活用状況等について**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 調査項目 | 現状 |
| 学校の  I  C  T  活用状況  等 | 職員のICT研修状況 | ※教員のICT活用指導力の状況の各項目（下記参照）に関する研修を令和２年度中に受講した教員数（校内研修を含む）を記述してください。（令和２年３月末日までの間に受講予定の教員を含む）  ※１人の教員が複数の研修を受講している場合も，「１人」とカウントしてください。（実人数）  ※令和２年度に受講予定であった研修が中止になった場合も，受講したものとみなし「１人」とカウントしてください。 |
| 対象教科の学習活動におけるICT活用状況 | ※対象教科のR2年度の状況について，授業時のどのような場面で活用しているかを具体的に記述してください。 |
| 生徒のICTの基本的な操作の習得状況 | ※生徒のR2年度の状況について，どの程度の操作ができるか等，分かる範囲で記述してください。  例：第１，２，３学年の生徒の多くは，PC等の基本的な操作（文字や数字の入力が可能）を習得している。 |

［教員のICT活用指導力の状況の各項目］ ※「令和元年度学校における教育の情報化の実態等に関する調査結果」引用

・教材研究・指導の準備・評価・校務などにICTを活用する能力

・授業にICTを活用して指導する能力

　・児童生徒のICT活用を指導する能力

　・情報活用の基盤となる知識や態度について指導する能力

**５．全国学力・学習状況調査の結果を受けた授業改善の取組について**

＜対象教科「国語」「【検証内容①】数学」「理科」「外国語（英語）」は審査対象となりますので，本項目への記載をお願いいたします。＞

＜対象教科「【検証内容②】数学」「技術・家庭（技術分野）」は審査対象となりませんので，本項目への記載は必要ありません。＞

※令和２年度については全国学力・学習状況調査を実施しないこととしたことを踏まえ，「令和２年度全国学力・学習状況調査 調査問題活用の参考資料」を用いた授業の取組の様子を御記入いただくか，若しくは，令和元年度以前の調査結果を受けた授業改善の取組状況を御記入ください。

**６．過去の研究等の実績**

※平成30年度以降，本事業の他，国立教育政策研究所や教育委員会等の事業の指定を受けている場合（令和３年度の応募予定も含む）は御記入ください。　　（例）○○事業（国立教育政策研究所，令和元・２年度指定（国語））

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　△△事業（□□教育委員会，令和３年度応募予定）

※記載する内容がない場合は「特になし」と御記入ください。

※青文字の注釈は消して，御記入ください。

※Ａ４片面２枚以内厳守でお願いいたします。

※本用紙をもとに，当該教科を担当する当研究所調査官等が審査し，学校を決定いたします。